

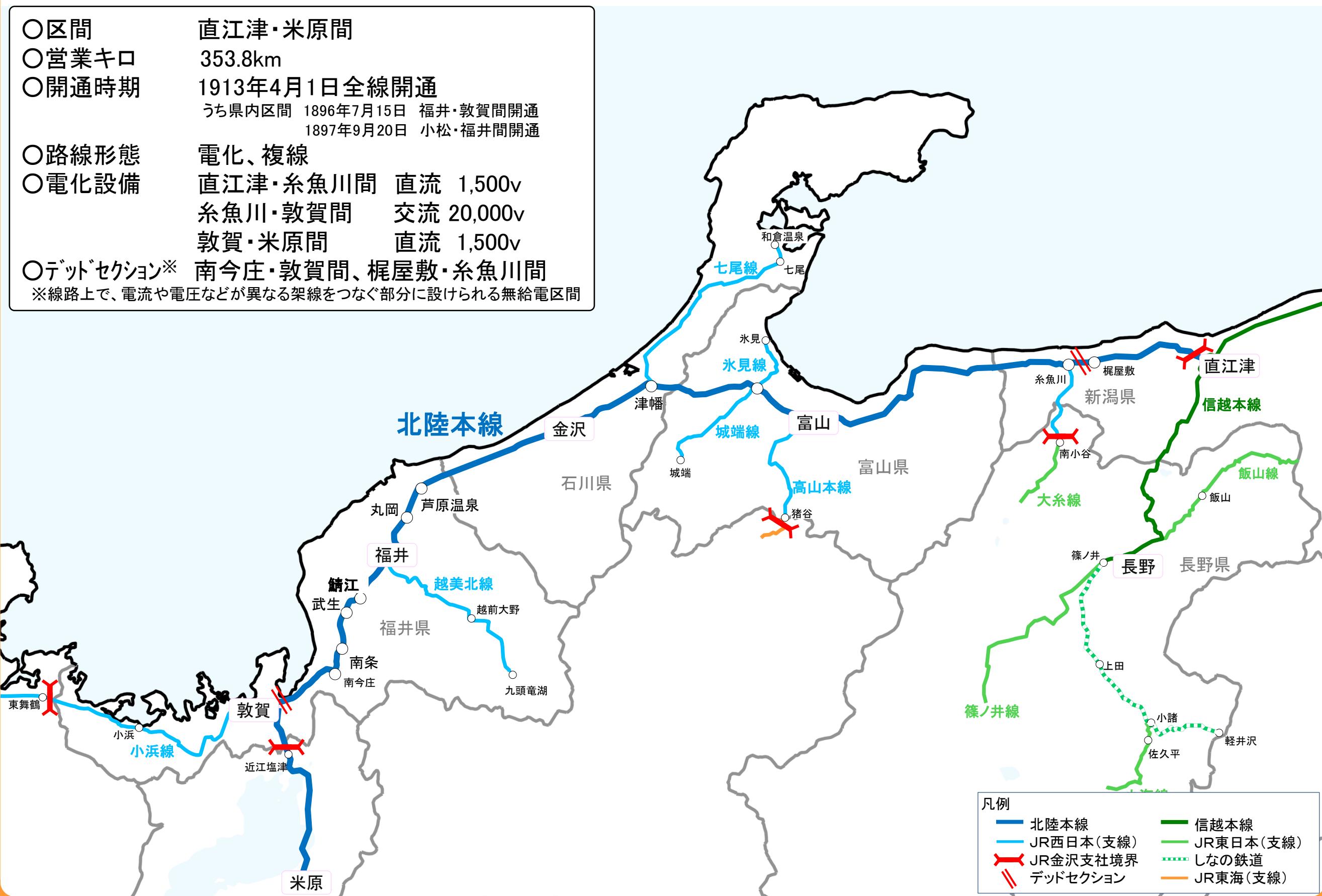
**並行在来線（北陸本線 石川県境・敦賀間）**  
**現況調査 結果概要**

平成26年2月  
福井県新幹線建設推進課

# 北陸本線の概要

○区間	直江津・米原間
○営業キロ	353.8km
○開通時期	1913年4月1日全線開通 うち県内区間 1896年7月15日 福井・敦賀間開通 1897年9月20日 小松・福井間開通
○路線形態	電化、複線
○電化設備	直江津・糸魚川間 直流 1,500v 糸魚川・敦賀間 交流 20,000v 敦賀・米原間 直流 1,500v
○デッドセクション※	南今庄・敦賀間、梶屋敷・糸魚川間

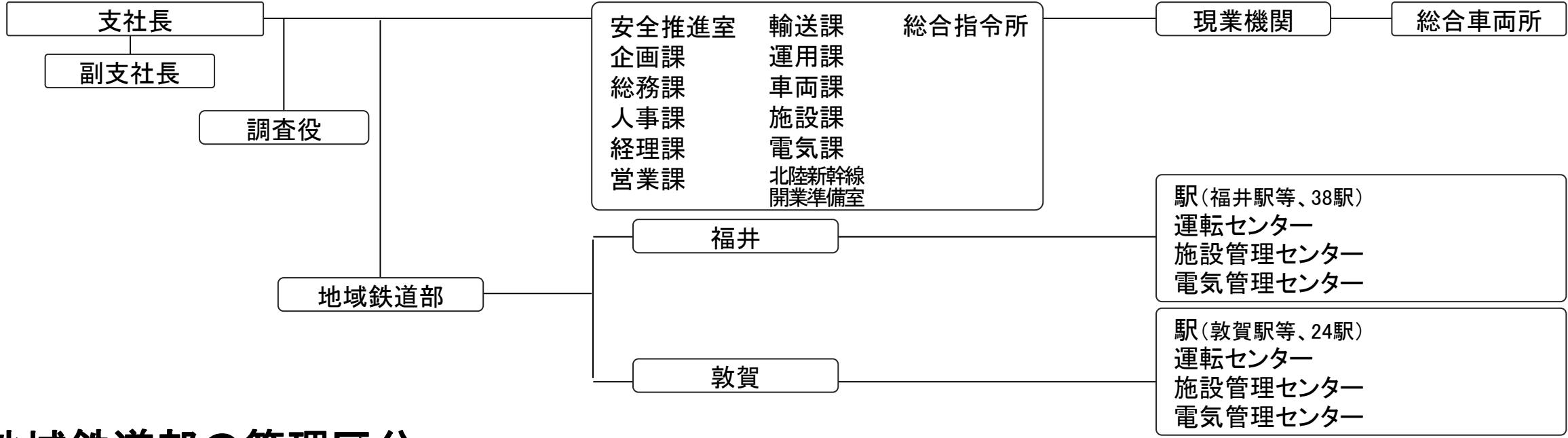
※線路上で、電流や電圧などが異なる架線をつなぐ部分に設けられる無給電区間



凡例	— 北陸本線	— 信越本線
	— JR西日本(支線)	— JR東日本(支線)
	— JR金沢支社境界	— しなの鉄道
	— デッドセクション	— JR東海(支線)

# JR西日本金沢支社の概要

## 組織 (県内関連部分抜粋)



## 地域鉄道部の管理区分

○福井地域鉄道部  
 北陸本線 大聖寺・南今庄 67.7km  
 ※大聖寺駅は管轄外  
 越美北線 越前花堂・九頭竜湖 52.5km

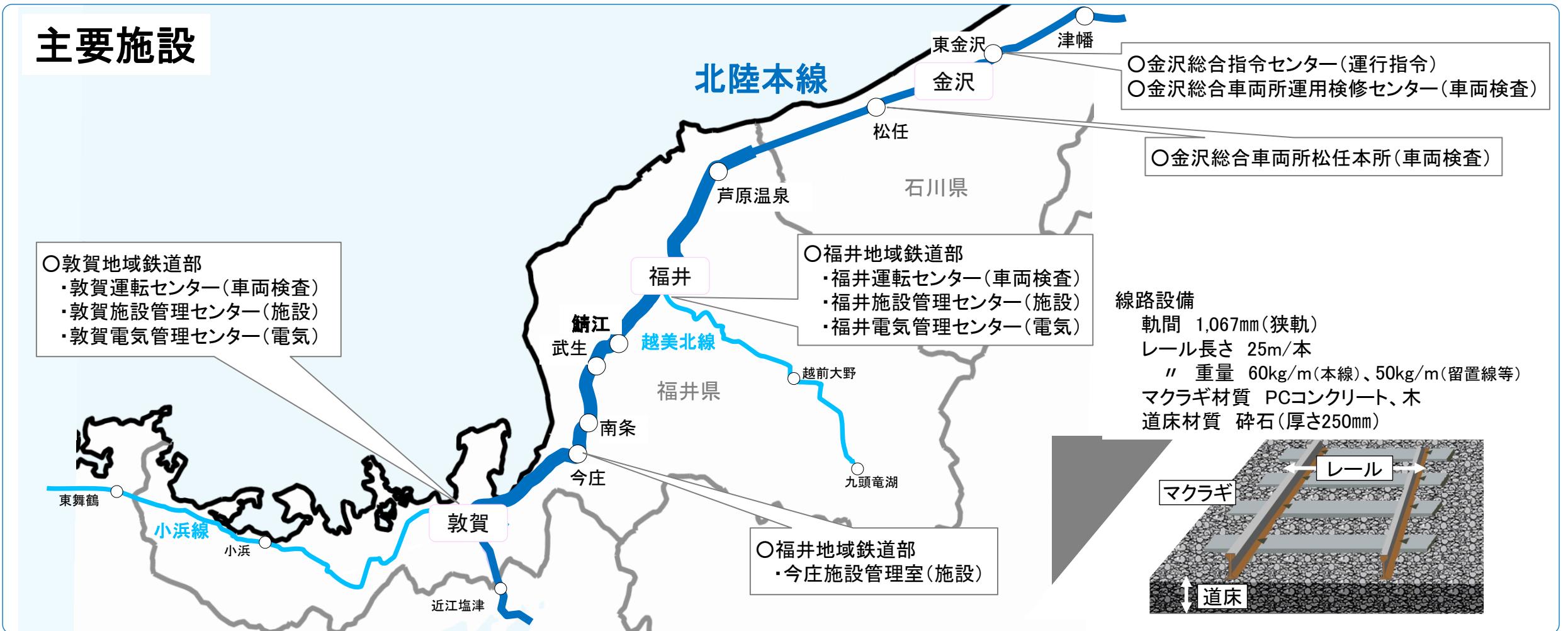
○敦賀地域鉄道部  
 北陸本線 南今庄・近江塩津 31.1km  
 ※南今庄駅、近江塩津駅は管轄外  
 小浜線 敦賀・東舞鶴 84.3km  
 ※東舞鶴駅は管轄外



凡例  
 — 北陸本線  
 — JR西日本(支線)  
 — 管理境界

# 県内区間の概要

## 主要施設



○県内区間 石川県境・敦賀間(営業キロ79.2km、18駅)

○運行本数 旅客 上下91本 ※最多本数62本 福井・芦原温泉間  
貨物 上下32本

○輸送密度 約5,000人/日※福井県試算

### ○構造物

・トンネル 4箇所 約15.5km(トンネル内の県境を考慮)  
主なトンネル 北陸トンネル 約13.9km 1962年3月建設



・橋りょう 254箇所 約4.1km(河川橋190、架道橋42、高架橋22)  
主な橋りょう 福井駅周辺高架橋(46箇所、足羽川橋りょう145m等含む)約2.5km 2005年4月建設  
九頭竜川橋りょう(河川橋)278m 1961年10月建設  
日野川橋りょう(河川橋)177m 1896年1月建設

・踏切 66箇所

### ○旅客列車

・521系電車(2両1編成、最高速度120km/h)

座席数 88(最大定員250名)

県内運用 35編成

導入時期 敦賀運転センター(20編成)

H18.11 5編成、H23.3 15編成

金沢総合車両所(15編成)

H22.3 10編成、H23.3 5編成

参考:越美北線(福井・越前花堂間乗り入れ)

キハ120系気動車(1両1編成、最高速度95km/h)

座席数 43(最大定員104名)

導入時期 敦賀運転センター(5編成)

H6.3 3編成、H6.7 2編成



521系

○貨物列車 EF510形式(21両1編成、最高速度110km/h)  
※最大車両数



キハ120系

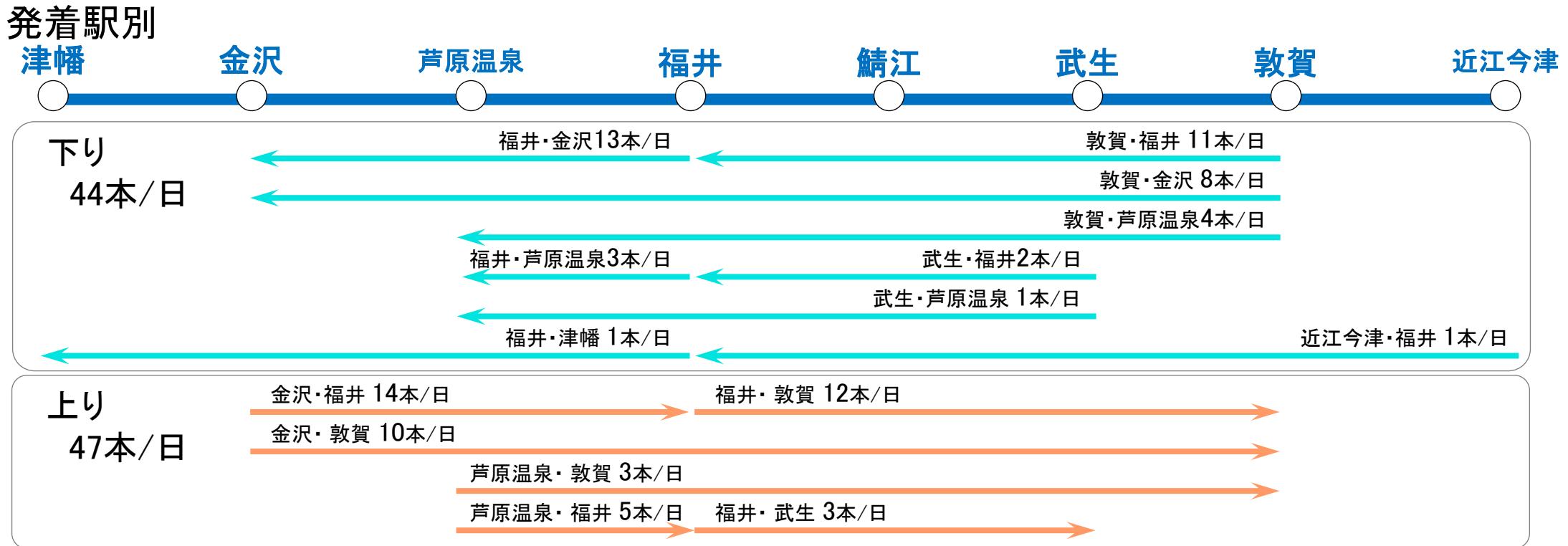
# 駅の状況

駅名	設置時期 ※改築の場合、 改築時期	駅舎形状	ホーム 配線形式	営業体制 <sup>注2</sup>				営業時間 (切符販売)	販売形態			券売機設置数	
				直営	業務委託	簡易委託	無人駅		みどりの窓口	券売機	直接販売 (近距離のみ)	みどりの券売機 <sup>注3</sup>	近距離切符用
牛ノ谷	S23.12	地上駅	1面2線				○	-	-	-	-	-	-
細呂木	S14.12	〃	〃				○	-	-	-	-	-	-
芦原温泉	S47.12	橋上駅	2面4線	○				5:15~22:30	○	○	-	-	2
丸岡	H22.5	地上駅	2面2線			○		7:00~19:00	-	○	-	-	1
春江	S23.12	〃	1面2線		○			6:40~18:30	-	○	-	-	1
森田	S23.12	〃	2面2線			○		7:00~19:00	-	○	-	-	1
福井	H17.4	高架駅	2面4線1切欠 <sup>注1</sup>	○				4:30~23:50	○	○	-	5	6
越前花堂	S43.12	地上駅	2面2線				○	-	-	○	-	-	1
大土呂	S23.12	〃	〃				○	-	-	-	-	-	-
北鯖江	S29.12	〃	1面2線				○	-	-	○	-	-	1
鯖江	S50.12	〃	2面3線	○				4:45~23:00	○	○	-	1	2
武生	S43.12	〃	〃	○				4:45~22:30	○	○	-	1	2
王子保	S2.12	〃	2面2線			○		7:00~14:00	-	-	○	-	-
南条	S59.12	〃	〃			○		7:00~19:30	-	○	-	-	1
湯尾	S62.10	〃	〃				○	-	-	-	-	-	-
今庄	S50.3	〃	2面3線			○		7:20~18:20	-	○	-	-	1
南今庄	S37.12	—	2面2線				○	-	-	-	-	-	-
敦賀	S25.12	地上駅	3面6線1切欠	○				5:30~21:50	○	○	-	2	2
合計				5駅	1駅	5駅	7駅		5カ所	12カ所	1カ所	9台	21台

注1 切欠(きりかき) 長いホームの端の方を削って線路を敷き、短編成の列車を発着させるようにしたホーム 例:福井駅の越美北線ホーム  
注2 駅の営業体制 直営駅:JR西が直接運営、業務委託駅:JR関連会社が運営、簡易委託駅:市町等に委託、無人駅:係員配置のない駅  
注3 みどりの券売機 指定席特急券などが発券可能な券売機

# 普通列車運行状況

## 運行本数



## 区間別 (牛ノ谷・敦賀間)



※越前花堂・福井間は越美北線の列車も別に運行(下り9本、上り9本)

## 駅別乗車人員数

(単位:人/日)

H24年度	牛ノ谷	細呂木	芦原温泉	丸岡	春江	森田	福井	越前花堂	大土呂	北鯖江	鯖江	武生	王子保	南条	湯尾	今庄	南今庄	敦賀	合計
定期外	3	11	312	183	259	177	1,482	114	20	87	351	400	51	72	10	53	7	1,195	4,787
定期	20	70	958	694	794	588	5,053	247	311	337	1,278	1,306	246	259	89	132	12	1,214	13,608
合計	23	81	1,270	877	1,053	765	6,535	361	331	424	1,629	1,706	297	331	99	185	19	2,409	18,395

# 車両検査、車両基地の概要

## 車両検査

### 検査の種類

仕業検査: 各機器の機能確認および消耗品の補充取替えを行う検査

交番検査: 各装置の動作や摩耗部品の劣化状態を確認し、必要に応じて部品取替えや調整を行う検査

要部検査: 動力、走行、ブレーキ装置およびその他の重要な装置について、主要部分を解体して行う検査

全般検査: 車両のすべての機器を解体のうえ、詳細に調べる検査

臨時検査: 車両の購入、改造、損傷を修理した場合など、その都度必要に応じて行う検査

### 検査周期



## 車両基地



# 除雪車両、除雪機械の配置状況



除雪車両・除雪機械配置表 (平成25年4月現在)

配置駅	除雪車両			除雪機械
	DD15	DE15	DE10	軌道モーターカー
福井				5
南福井		2		
今庄				6
敦賀	1	1	1	3
合計	1	3	1	14

## ○除雪車両 (臨時タイヤに組み込んで使用)



DD15(動輪4輪) ディーゼル、ラッセル車



DE15(動輪5輪) ディーゼル、ラッセル車



DE10(動輪5輪) ディーゼル車

## ○除雪機械 (列車が運行されていない時間帯に使用)

(列車が運行されていない時間帯に使用)



軌道モーターカー

※取り外し可能なラッセル、ロータリー除雪装置を軌道モーターカーに取り付けて運用)

# 県内の貨物輸送の現状

## ○運行本数 (H25.3ダイヤ、臨時列車含)

32本/日 (石川県境・敦賀)  
上り17本、下り15本

## ○貨物駅

南福井駅、敦賀港ORS (オフレールステーション)  
※ORS 輸送経路としての線路を伴わないコンテナ取扱基地

## ○貨物量 (H24年度実績)

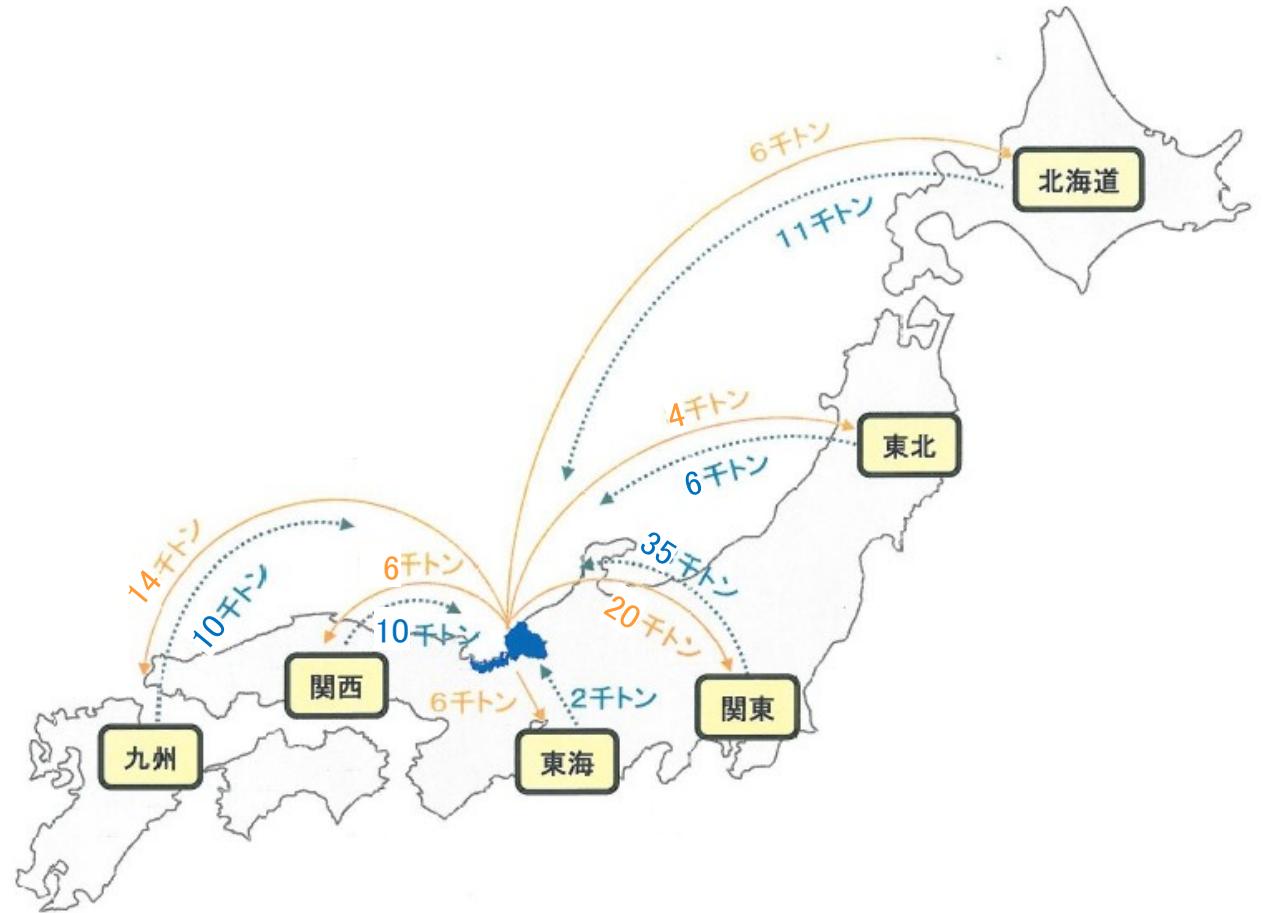
約14万トン/年 (発着合計)  
発 約6万トン/年 (南福井 5万トン/年、敦賀港ORS 1万トン/年)  
着 約8万トン/年 (南福井 6万トン/年、敦賀港ORS 2万トン/年)

## ○貨物通過トン数 (H24年度実績)

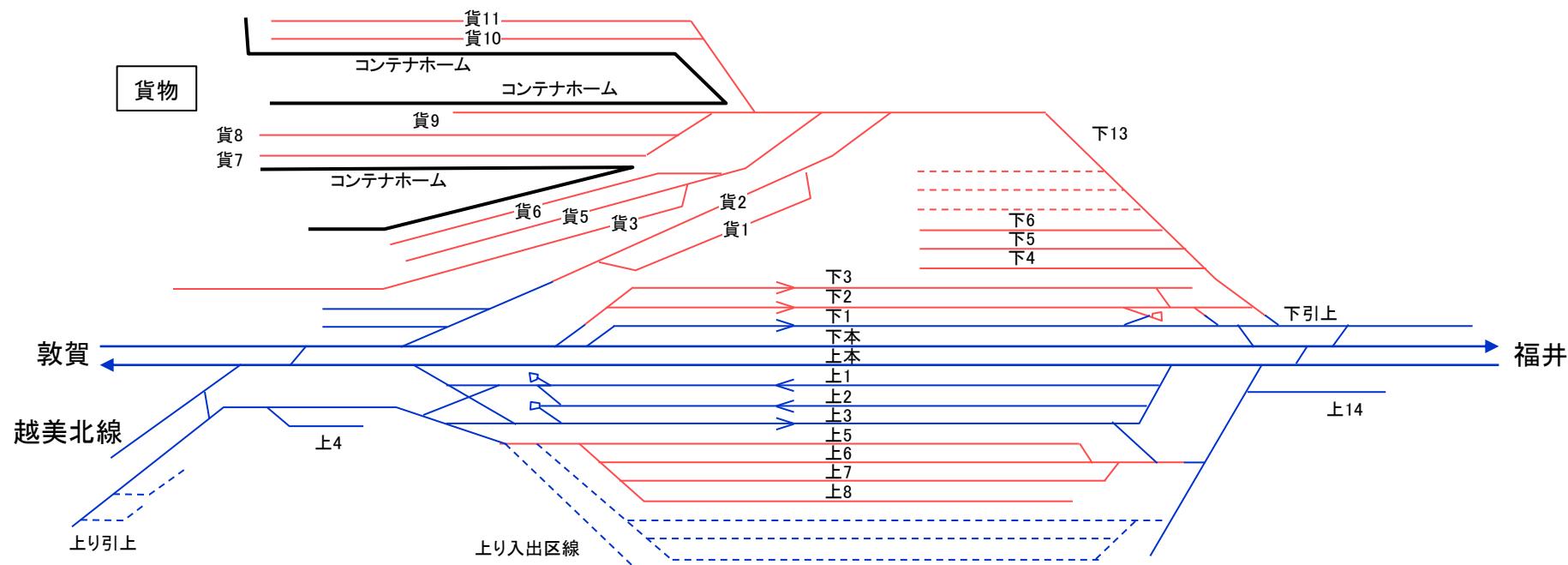
約250万トン/年 ※全国輸送量の約8%相当

## ○主要取扱品目

発 トナー、樹脂建材、フィルム、医薬品 等  
着 新聞巻紙、糸、樹脂原料、合成樹脂、昆布 等



## ○南福井駅構内図



## ○所有区分

- ・貨物
  - コンテナホーム 2面
  - 荷役線 4本 (貨6、7、9、10)
  - 貨物留置線 6本 (貨1～3、5、8、11)
  - 下り線 2本 (下2、3)
  - 下り留置線 3本 (下4～6)
  - 上り留置線 4本 (上5～8)

- ・旅客
  - 上下本線
  - 下り線 1本 (下1)
  - 上り線 3本 (上1～3)
  - 上り留置線 2本 (上4、14)